



株式会社ジオホールディングス
(東証1部:2681)

2017年8月

2018年3月期第1四半期決算説明資料

豊かで楽しい日常の暮らしを提供します



目次

決算概要

P.2

トピックス

P.10

株主還元策

P.14

Appendix

P.18





決算概要



2018年3月期第1四半期 業績概要

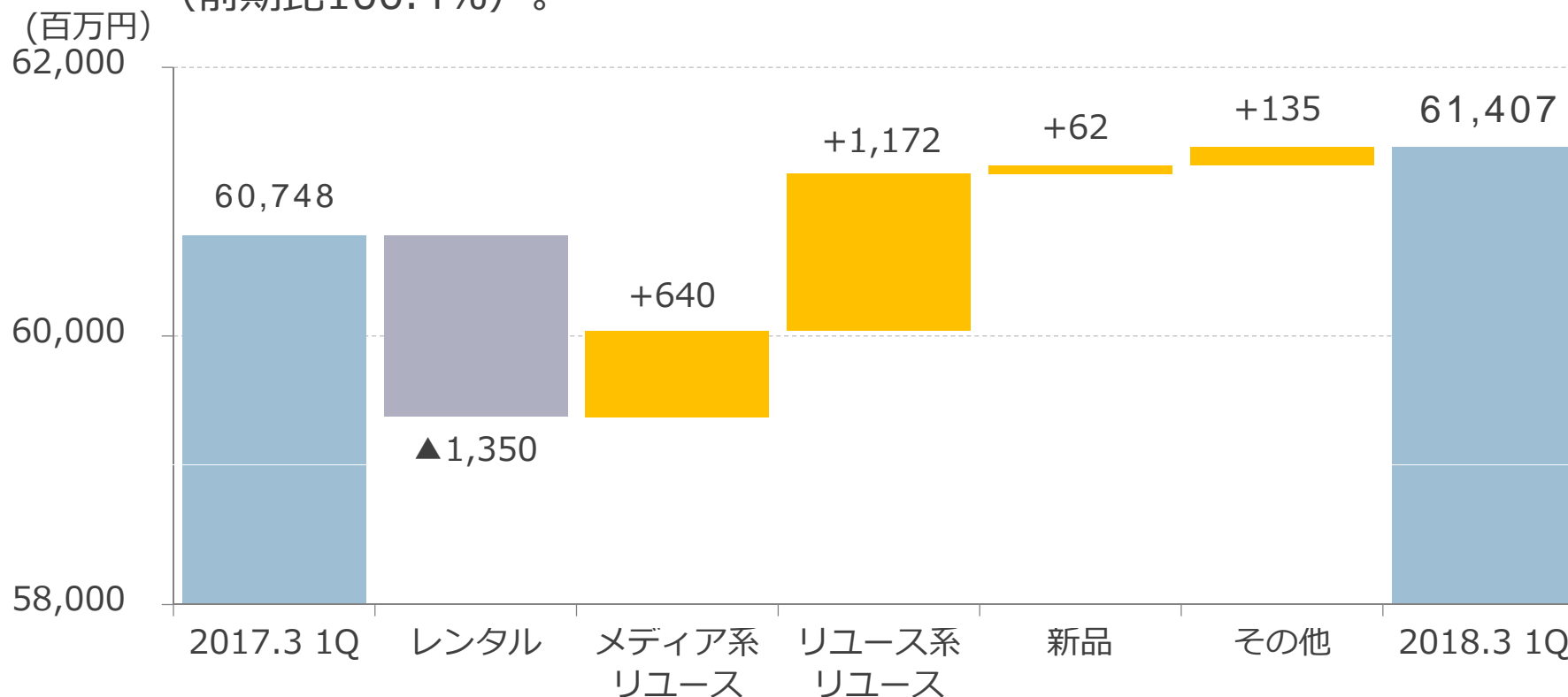
- 連結業績は増収増益で、上期業績予想に対する営業利益の進捗率は92.0%。
- レンタル売上が軟調に推移した一方、任天堂スイッチ関連商品やリユース商材が寄与したことにより売上高は前期比101.1%となり、販売促進費や備品消耗品費等の販管費削減に努めた結果、営業利益は前期比128.0%となりました。

(百万円)	2017/3 1Q 実績 (売上比)	2018/3 1Q 実績 (売上比)	増 減 (前期比)	2018/3 上期予想 (進捗率)
売上高	60,748	61,407	+659 101.1%	127,000 48.4%
売上総利益	27,339 45.0%	27,848 45.4%	+509 101.9%	57,000 48.9%
販管費	24,966 41.1%	24,811 40.4%	▲154 99.4%	53,700 46.2%
営業利益	2,372 3.9%	3,036 4.9%	+663 128.0%	3,300 92.0%
経常利益	2,563 4.2%	3,316 5.4%	+753 129.4%	3,500 94.8%
当期純利益	1,777 2.9%	1,843 3.0%	+66 103.7%	1,600 115.2%



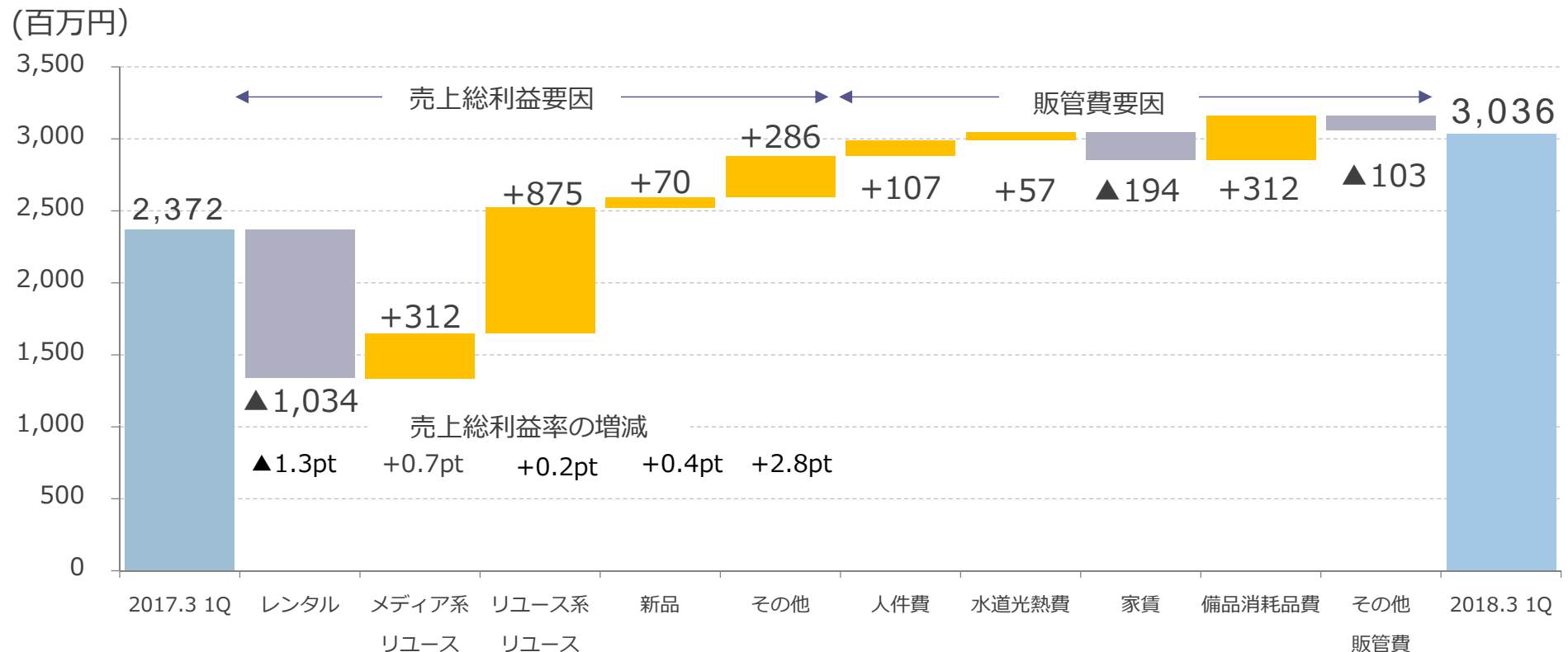
2018年3月期第1四半期 売上高前年同期比増減

- レンタル売上は軟調な推移で13.5億円の減少（前期比92.4%）。
- メディア系リユース商材売上が6.4億円の増加と好調。
中古携帯の販売が引き続き堅調に推移するとともに、中古ゲームの売上も好調（前期比105.5%）。
- リユース系リユース商材売上は堅調な推移となり11.7億円の増加（前期比112.7%）。
- 任天堂スイッチやP S 4 関連商品が寄与し、新品商材売上が0.6億円の増加（前期比100.4%）。



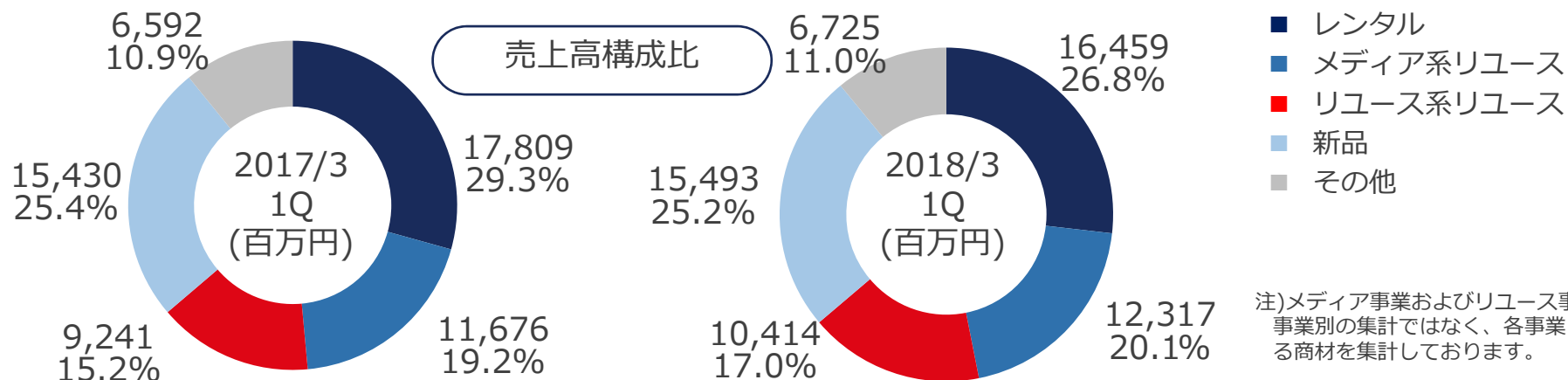
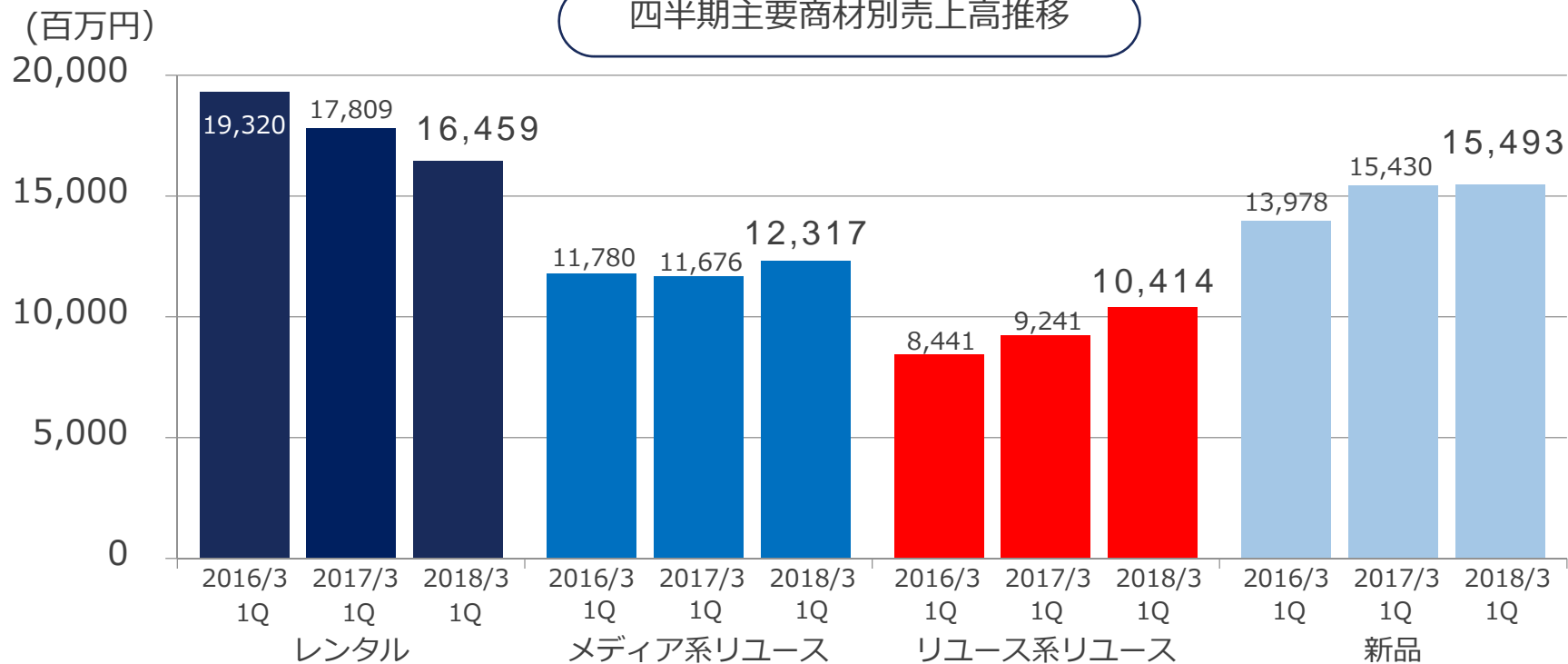
2018年3月期第1四半期 営業利益前年同期比増減

- レンタル売上の減少および売上総利益率1.3ポイントの減少により売上総利益が10.3億円の減少。
- メディア系リユース商材は中古ゲームおよび中古スマートフォンの売上が増加し、売上総利益率0.7ポイントの増加により売上総利益が3.1億円の増加。
- リユース系リユース商材の売上増加および売上総利益率0.2ポイントの増加により売上総利益が8.7億円の増加。
- 販売促進費や人件費および備品消耗品費等の削減により販売管理費が1.5億円の減少。



2018年3月期第1四半期 商材別売上高

四半期主要商材別売上高推移



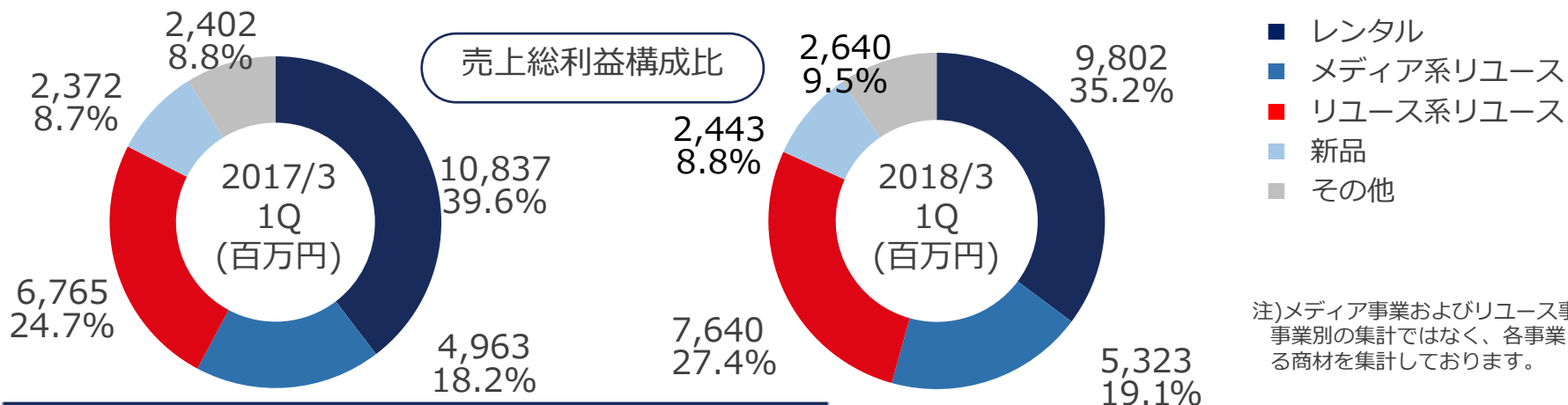
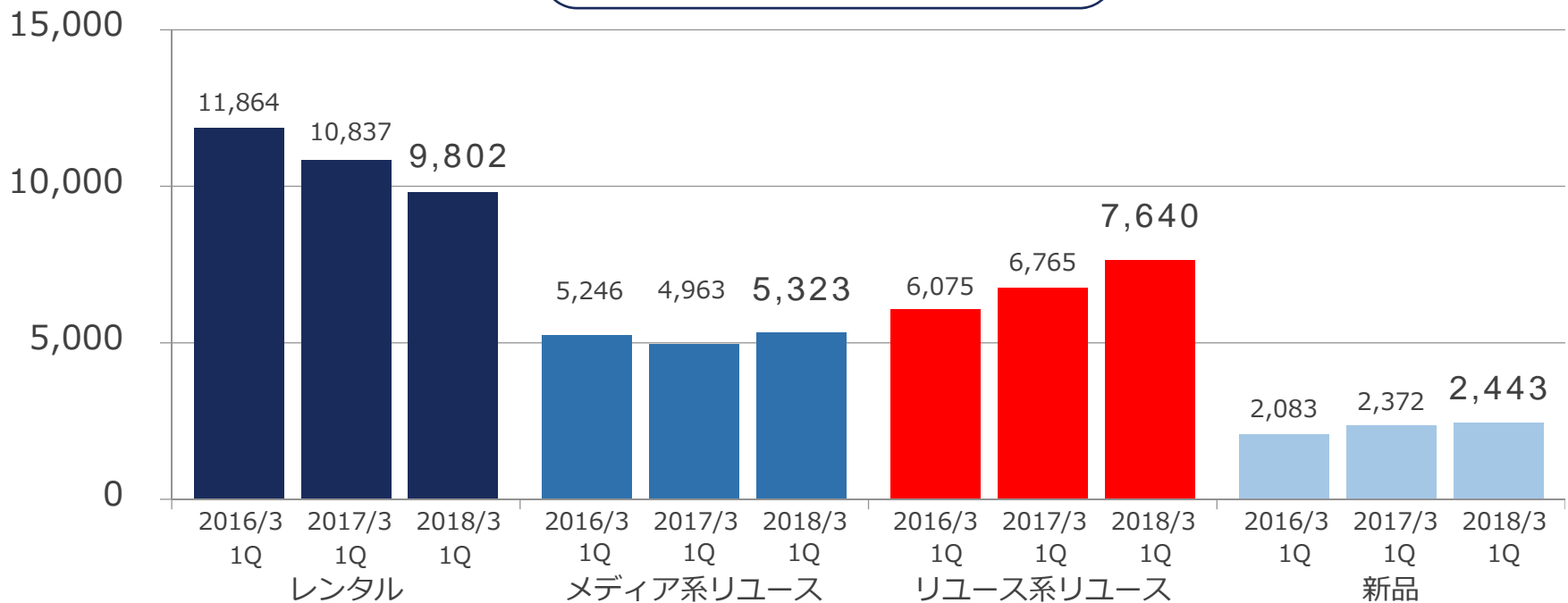
注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



2018年3月期第1四半期 商材別売上総利益

四半期主要商材別売上総利益推移

(百万円)



注)メディア事業およびリユース事業の事業別の集計ではなく、各事業における商材を集計しております。



2018年3月期第1四半期 販管費の内訳

- リニューアル新規出店や既存店舗の改装等により、地代家賃（前期比103.8%）および修繕費（前期比210.0%）が増加したが、他経費の抑制により販管費は1.5億円の減少（前期比99.4%）。



	2017/3 1Q		2018/3 1Q		(百万円)	
	実績	売上比	実績	売上比	前期差	前期比
広告宣伝費	525	0.9%	506	0.8%	▲19	96.3%
販売促進費	330	0.5%	206	0.3%	▲123	62.5%
販売費計	2,068	3.4%	2,081	3.4%	+12	100.6%
人件費計	12,381	20.4%	12,273	20.0%	▲107	99.1%
水道光熱費	1,065	1.8%	1,007	1.6%	▲57	94.6%
地代家賃	5,129	8.4%	5,324	8.7%	+194	103.8%
減価償却費	1,003	1.7%	938	1.5%	▲64	93.6%
備品消耗品費	668	1.1%	356	0.6%	▲312	53.3%
修繕費	161	0.3%	338	0.6%	+177	210.0%
その他諸経費計	10,516	17.3%	10,456	17.0%	▲59	99.4%
販管費計	24,966	41.1%	24,811	40.4%	▲154	99.4%



2018年3月期第1四半期 店舗数の状況

直営店舗1,595店 総店舗1,823店

() 内は、前連結会計年度末との増減数 2017年6月末現在

	レンタル	メディア系 リユース	リユース系 リユース	新品	直営店舗数	総店舗数 (代理店・FC 店含む)
					1,045 (▲1)	1,224 (+1)
					516※ (+10)	565※ (+10)
					16 (±0)	16 (±0)
					10 (▲1)	10 (▲1)
その他					8 (+8)	8 (+8)

※ スーパーセカンドストリート・ジャンブルストア等を含む





トピックス



■ 任天堂スイッチ関連商品や前期末の発売ソフトが好調

新型ゲーム機「Nintendo Switch」のソフト「マリオカート8 デラックス」（2017年4月発売）や「ARMS」（2017年6月発売）が順調に売れ、「3DS」のソフト「モンスターハンターダブルクロス」（2017年3月発売）が新品・中古ともに売上に貢献しました。



■ 先行レンタル・イベントなどの実施

クライムサスペンス「エル・クラン」、記憶再生スリラー作品「リメイnder 失われし記憶の破片」、サスペンス・ホラー作品「ウィズイン/恐怖が潜む家」等、ゲオ店舗での先行レンタルを実施しました。

また、沖縄県内のゲオショップ22店舗で、「ゲオが伝えるおーきな感動、映画をもっと楽しもう」レンタルDVDディスクカウントキャンペーン等のイベントを実施しました。



©2014 Capital Intellectual S.A./
MATANZA CINE / EL DESEO

© 2016 TDSD LLC

(C)2014 Warner Bros. Entertainment Inc.
All Rights Reserved

■ 商品調達（買取）の強化継続

リユース売上拡大に伴う商品調達（買取）を強化するため、「買取」に特化した買取専門店を愛知県・東京都に続き、「神戸岡本買取専門店（神戸市）」に出店しました。

また、「出張買取」に関しても買取チームを増強して、出張買取の取扱いエリアを拡大しました。



■ オリジナルアパレルブランド

「A. Q.（アンティークローズ）」出店

オリジナルアパレルブランド「A.Q.（アンティークローズ）」初の単独店「イオンモール羽生」を、2017年6月にオープンしました。

「A.Q. アンティークローズ」は、単独アパレルショップとしての常設出店は初めてで、今後も引き続き、ショッピングセンターやファッションビルへの出店を検討してまいります。



■ 「修理の事前ネット予約」の開始

スマホ通販サイトにてあらかじめ対象機種や修理内容を申し込むことができる iPhone 格安修理の事前ネット予約サービスを開始しました。また、事前ネット予約サービス開始を記念して、5月1日（月）から6月30日（金）まで期間限定で、全4機種を対象に、フロントパネル修理、バッテリー交換価格を3,000円割り引くキャンペーンを実施しました。



■ 各事業者との格安SIMの販売強化

OCNモバイルONEとの「スマホセットキャンペーン」、UQモバイルとの「セット割キャンペーン」、楽天モバイルとの「月額基本料割引キャンペーン」、イオンモバイルとの「家計応援キャンペーン」等各MVNO事業者との共同キャンペーンを実施し、モバイルサービスの提供を強化しました。



株主還元策



自己株式の取得

経営環境の変化に応じた機動的な資本政策の遂行を可能とするため、定款の定めに基づき自己株式の取得を行いました。

【取得株式の種類】

- 当社普通株式

【取得期間（約定ベース）】

- 平成29年6月8日 ～ 平成29年6月22日

【取得株式の総数】

- 450,000株

【取得額の総額】

- 525,291,600円

【取得方法】

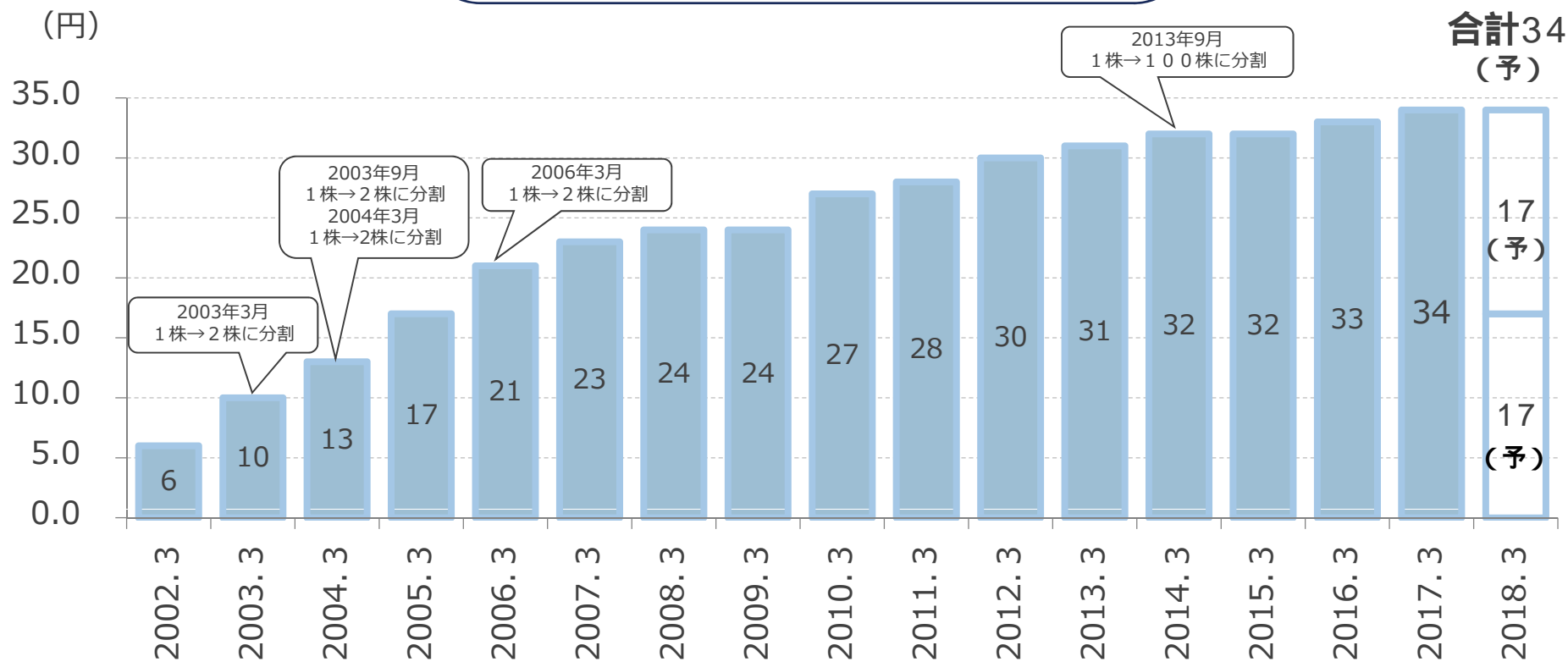
- 信託方式による市場買付



配当推移

- 株主に対する利益還元を経営の重点課題の一つと認識し、安定的な経営基盤の確保と利益率の向上に努めるとともに、業績に応じた配当を行うことを基本方針としております。

分割調整後の1株当たり配当額推移



株主優待

- 当社グループでは、株主の皆様にご覧いただきたい、お客様としてよりご利用いただきたいという趣旨により、株主優待制度を導入しております。
(2017年3月期末時点の株主総数は69,458名)

- 株主優待は、以下の①または②のいずれかを選択いただけます。
 - ① レンタル商品 優待期間中
全品50%割引 (他の割引との併用可)
 - ② リユース割引券
2,000円相当 (500円相当割引券4枚)

- 株主優待の対象となる株主は、
3月・9月末日現在の株主名簿に
記載された1単元(100株)以上を
保有している株主となっております。



Appendix



2018年3月期第1四半期 貸借対照表

(百万円)	2017年 3月31日	2017年 6月30日	当期増減
流動資産	76,081	70,553	▲5,527
うち 現金及び預金	34,087	30,817	▲3,270
うち 商品	25,773	26,919	+1,145
固定資産	54,687	54,293	▲393
有形固定資産	31,097	30,221	▲875
無形固定資産	2,049	2,444	+394
投資その他資産	21,539	21,627	+87
資産合計	130,768	124,846	▲5,921
流動負債	33,980	29,053	▲4,927
うち 買掛金	16,322	9,479	▲6,842
うち 1年内返済予定 の長期借入金	6,072	6,293	+220
固定負債	29,076	27,678	▲1,398
うち 長期借入金	20,437	18,937	▲1,500
負債合計	63,056	56,731	▲6,325
純資産合計	67,711	68,115	+403
負債純資産合計	130,768	124,846	▲5,921

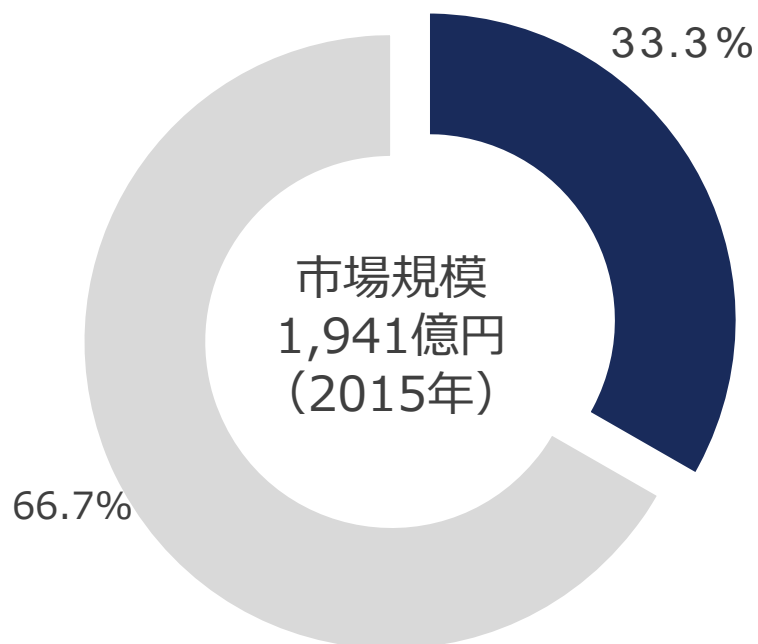


当社の市場シェア（メディア事業）



パッケージ動画レンタル 市場シェア

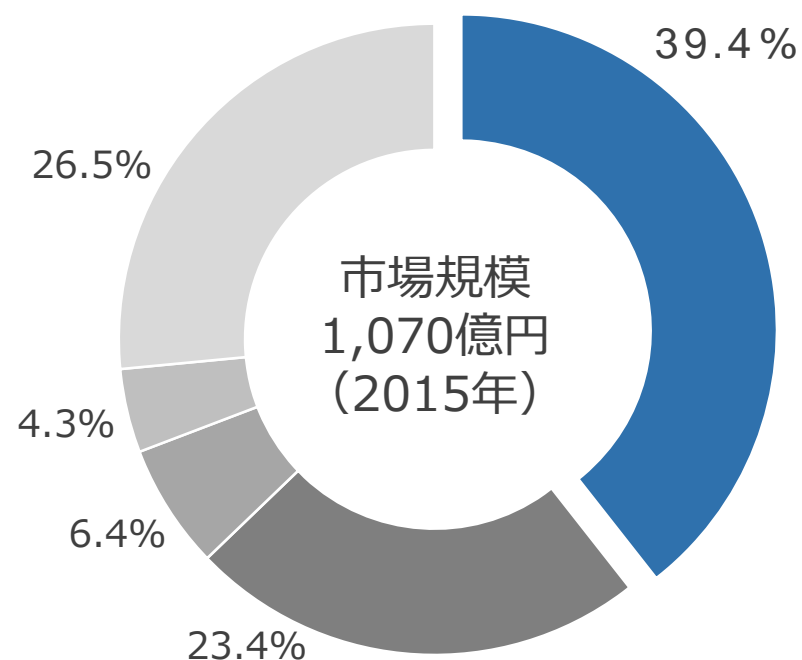
■ ゲオ ■ その他



参照：デジタルコンテンツ白書2016

リユース(メディア・ゲーム) 市場シェア

■ ゲオ ■ B社 ■ T社 ■ W社 ■ その他



リサイクル通信発行「中古市場データブック2017」

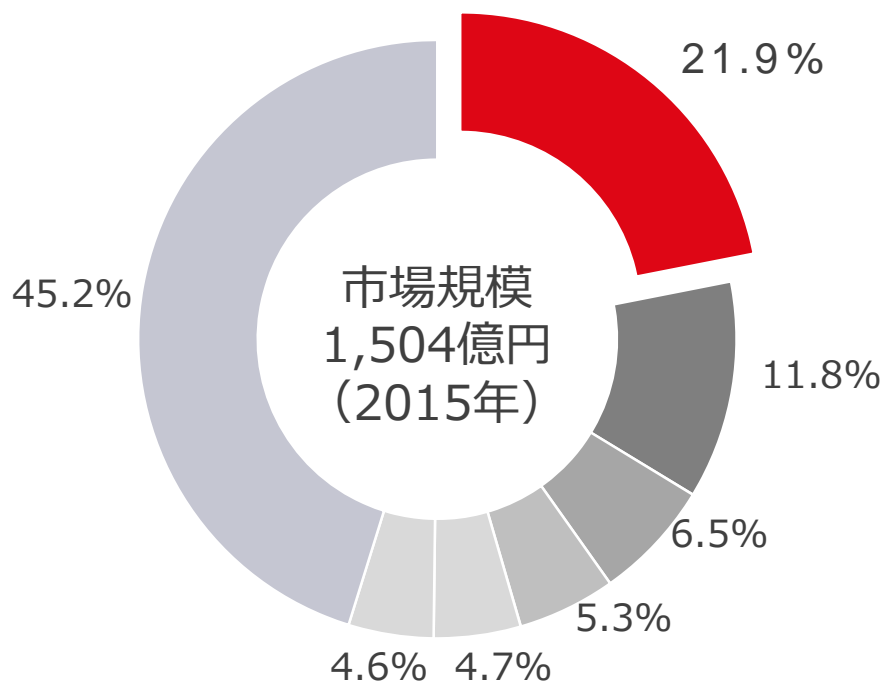


当社の市場シェア（リユース事業）



リユース(衣料・服飾雑貨) 市場シェア

- ゲオ
- H.O社
- B.O社
- C社
- T社
- B社
- その他



リサイクル通信発行「中古市場データブック2017」



会社概要

2017年6月末現在

社名	株式会社ゲオホールディングス (英文表記：GEO HOLDINGS CORPORATION)
会社設立	1989年（平成元年）1月
本社所在地	〒460-0014 愛知県名古屋市中区富士見町8番8号OMCビル TEL：052-350-5700
代表取締役	代表取締役社長 遠藤結蔵
資本金	88億96百万円
株式上場市場	東京証券取引所 第1部
従業員数	4,269名（グループ全体）
グループ企業 (連結子会社)	(株)ゲオ、(株)ゲオネットワークス、(株)ゲオインタラクティブ、 (株)グラモラックス、(株)イーネット・フロンティア、(株)エイ シス、(株)ゲオビジネスサポート、(株)ファミリーブック、(株) ゲオペイメントサービス、(株)ゲオコンサルティング、(株) ワールドモバイル、(株)チェルシー



将来の見通しに関する記述についての注意

本資料に記載されている、当社グループに関する業績見通し、方針、経営戦略、目標、予定、事実の認識・評価ならびに業績や配当の見通し等といった将来に関する記述を含む歴史的事実以外のすべての事実は、当社グループが現在入手している情報に基づく、現時点における期待、想定、計画、認識、評価等を基礎として記載されているに過ぎません。これらの記述ないし事実または前提（仮定）については、その性質上客観的には不正確であったり、一般的な状況、天候、景気および消費動向の変化、消費者の嗜好変化等による潜在的リスクを含んでおり、将来その通りに実現するという保証はいたしかねます。

お問い合わせ先

愛知県名古屋市中区富士見町8番8号 OMCビル5F
株式会社ジオホールディングス 経営企画部

Tel.052-350-5711 Fax.052-350-5701
e-mail info@geonet.co.jp

